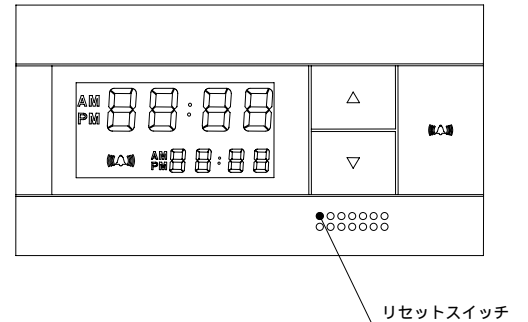
ホテル業務用

セイコー　モーニングアラーム
ＧＴ－９３１・ＧＴ－９３２シリーズ
取扱説明書

1　設置の前に

①設置する前に、電源コンセントを接続し、時刻の表示が出ることを確認して下さい。

②電源コンセントを接続しても時刻の表示が出ない場合は、リセットスイッチを押して下さい。
時刻がＡＭ１２：００と表示されます。
注意：リセットスイッチはピンセットやゼムクリップのピン先等で押して下さい。

2　時刻の合わせ方

① まず、アラーム表示をＯＦＦの状態にします。
（アラームＯＮ表示の場合はスイッチ「((🔔))」を押してアラームＯＦＦにします。）

② 「▲」→「▼」→「▼」→「((🔔))」の順にスイッチを押します。
上記の操作を１．５秒以内に終了して下さい。現在時刻表示が点滅します。
１．５秒を越えた場合、もしくは順番を間違えた場合はブザーが「プッ」と鳴ります。もう一度正しい操作をして下さい。

前面パネル図

※定期的に時刻合わせ（秒の単位を正しく合わせる）を行うと、内蔵している水晶発振器のデジタル緩急回路が機能して、高い精度が維持できます。

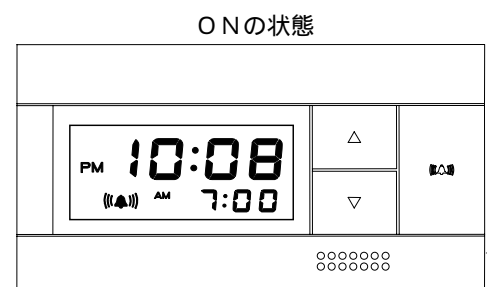
③ 「▲」または「▼」を押して時刻を合わせ「((🔔))」を押します。
時報に合わせて「((🔔))」を押すと同時に秒の単位が「０」からスタートします。
「▲」で時刻を進ませ「▼」で遅らせます。
「▲」「▼」を１回押すごとに１分、押し続けると早送りになります。

3　アラームの使い方

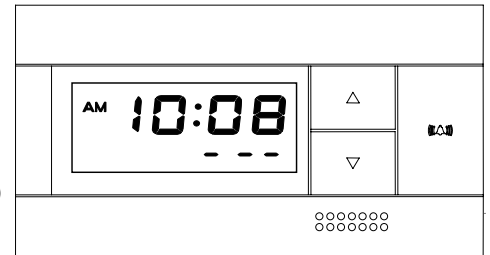
ＯＮの状態

1 ご指定の時刻にアラームを鳴らすには

① スイッチ「((🔔))」を押して“((🔔))”マークとアラーム時刻を点灯させます。

TR-S

② スイッチ「▲」または「▼」を押してアラーム時刻をセットして下さい。
「▲」で時刻を進ませ「▼」で遅らせます。
「▲」「▼」を１回押すごとに１分、押し続けると早送りになります。

2 アラームを止めるには

① スイッチ「(🔔)」を押すと、アラームが止まり“(🔔)”マークとアラーム時刻の表示が消えます。
（「(🔔)」を押さないと、約３分間アラームが鳴り続けます。）

4 サマータイムの修正方法

（サマータイムが導入された場合に下記の操作を行います。）

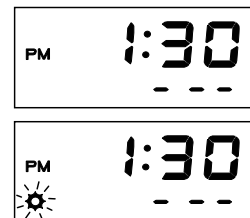
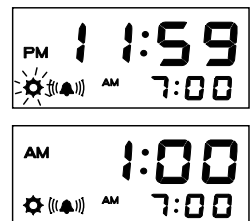
操作方法

まず、アラーム表示をＯＦＦの状態にします。
（アラームＯＮ表示の場合はスイッチ「(🔔)」を押してアラームＯＦＦ表示にします。）

1 サマータイムがこれから始まる場合

① サマータイムの**始まる前日**に操作します。
「▼」→「▲」→「▲」→「(🔔)」の順にスイッチを押すと、サマータイム表示“☼”が点滅します。この操作をするだけでサマータイムに自動的に修正されます。

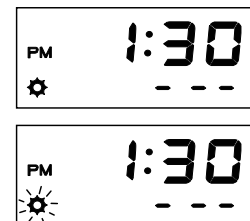
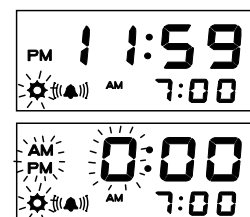
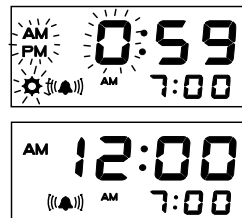
※上記の操作を１.５秒以内に終了して下さい。
１.５秒を越えた場合、もしくは順番を間違えた場合はブザーが「プッ」と鳴ります。もう一度正しい操作をして下さい。

② 午前 12 時（夜中の 12 時）になると同時に時刻が自動的に修正され、表示が“AM１:００”になります。
またサマータイム表示“☼”は点滅から点灯になります。
これでサマータイムとなりました。

2 サマータイムが終わる場合

① サマータイムが**終わる前日**に操作します。
「▼」→「▲」→「▲」→「(🔔)」の順にスイッチを押すと、サマータイム表示“☼”が点灯から点滅になります。
この操作をするだけでサマータイムから通常の時間帯に自動的に戻ります。

※上記の操作を１.５秒以内に終了して下さい。
１.５秒を越えた場合、もしくは順番を間違えた場合はブザーが「プッ」と鳴ります。もう一度正しい操作をして下さい。

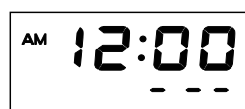
② 午前 12 時（夜中の 12 時）になると同時に時刻表示が“AM PM０:００”になり、“AM”“PM”“０”が点滅します。
これはサマータイムから通常の時間帯に修正している最中であることを示しています。

※ 修正中は時刻合わせ、修正動作の解除はできません。
ただし、アラーム時刻設定は可能です。

③ 時刻表示が“ AM PM ０：５９”から“ AM １２：００”に変わったとき、“ AM ”が点滅から点灯に変わり“ PM ”“ ０ ”表示は消えます。またサマータイム表示“ ✿ ”も消えます。これで通常の時間帯になりました。

3 サマータイムの設定を間違えた場合

間違えてサマータイムの**開始**または**終了**の設定をしてしまった場合、
再度「▼」→「▲」→「▲」→「((🔔))」の順にスイッチを押すことにより訂正できます。
この場合、間違いにより点滅していた“ ✿ ”マークが消灯します。

5 こんなときは

①キー操作が効かなかったり、時計が動かなくなったりしたとき
→リセットスイッチを押して下さい。

リセットスイッチを押すと、以下のような初期状態になります。

表示

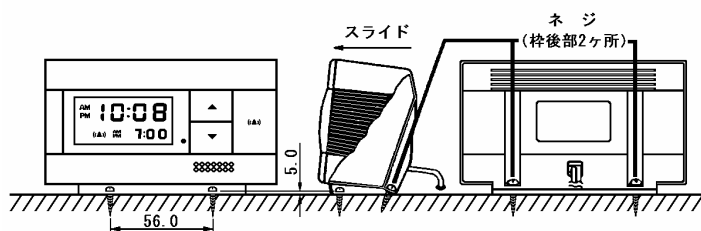
時刻	AM １２：００
アラーム時刻	AM ７：００（非表示）
アラーム	ＯＦＦ
サマータイム	無効（通常時間）

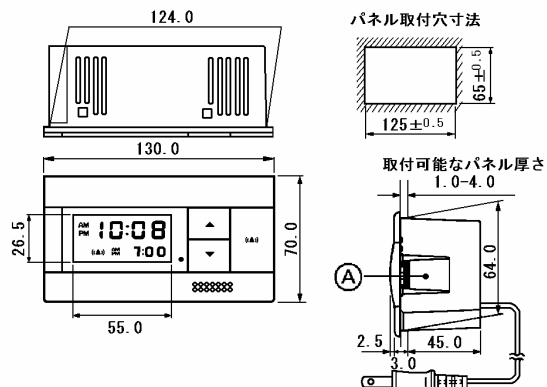
②停電時
→本製品はバッテリを内蔵し、停電時のバックアップを２４時間以上行います。
停電バックアップ時は、照明が消えるため、前面の液晶表示は見えなくなります。
また、製品設置時には最大で４８時間の充電が必要となります。

※停電補償時間を超える長期の停電が発生し、時計がくるった場合、その後の操作ができなくなることがあります。これはバッテリ電圧の低下により、回路が正常に動作しなくなった為です。このような場合は、「リセットスイッチ」を押してください。

6 取り付け・取り外し

据え置きタイプ（ＧＴ－９３２）

枠後部の２本のネジをはずし、そのまま枠を前にスライドさせます。

パネル組込タイプ（ＧＴ－９３１）

枠側部のバネ板 Ⓐ 部２ヵ所を押し、そのまま枠を前に押し出します。

⚠危険

取り付け・電気工事の禁止	お客様は、取り付け・電気工事を絶対に行わないでください。 必ず、工事業者へご依頼ください。感電・火災・落下の危険があります。	

⚠警告

分解・修理・改造の禁止	修理は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。修理技術者以外の人が分解したり修理・改造を行うと感電や火災の原因になります。
湿気の多い所使用禁止	浴室や水場など湿気の多い所で使用しないでください。感電や火災の原因になります。
液体禁止	水・お茶・コーヒー・薬品などをつけたり、かけないでください。万一これらが内部に入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。点検はお買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。そのまま使うと、感電や火災の原因になります。
異物混入禁止	製品の内部にピン・針金・金属などの異物を入れないでください。万一これらが内部に入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。点検はお買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。そのまま使うと、感電や火災の原因になります。
ぬれた手禁止	ぬれた手で製品の操作や電源プラグの抜き差しをしないでください。感電することがあります。
電源コード類の取り扱い	電源プラグを抜き差しするときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って抜き差ししてください。破損し、感電や火災の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、加工したり重いものをのせたり、無理に曲げないでください。
	痛んだ電源コードやプラグ、差し込みのゆるいコンセントは使用しないでください。感電や火災の原因になります。
電　源	ＡＣ100V 50/60Hz以外は使用しないでください。それ以外の電源を使用すると感電や火災の原因になります。
外装のお手入れ前の注意点	外装をお手入れするときは、電源プラグを抜いてください。感電することがあります。

セイコータイムシステム株式会社

URL http://www.seiko-sts.co.jp